

演習Ⅰ

科目ナンバリング SEM-301
必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

世界の交流人口は大幅に増加を続ける一方、我が国においても、インバウンド(訪日外国人旅行)の著しい伸長、OTA(オンライン・トラベルエージェント)の台頭、民泊法制化など、旅行産業を取り巻く環境は変化の速度を増している。この演習では、「ツーリズム産業の深掘り」という主題の下、旅行産業および関連する観光分野におけるテーマをグループごとに抽出し、調査・検討した成果を発表し合うことにより、課題解決に向けた能力を向上させることを目指す。そのためには、次の点が重要となる。

- ・解決が必要な課題をどのように抽出するか
- ・課題に関する情報や資料をどのように収集するか
- ・課題をどのように整理してまとめ、説得力ある説明を行うか

国際政治から企業活動に至るまで、そこで行われている課題解決に向けた取り組みの多くは、上記のプロセスの繰り返しである。したがって、この演習を通じ、問題点を見つける力、論理を構成する力、発表する力、議論する力を身につける。また毎回の授業では、業界の最新情報を共有するとともに、必要に応じて関係する企業・団体等を訪問してキャリアパスにつなげる。

2. 授業の到達目標

課題抽出、仮説設定、自分の意見を発表、他者と議論という一連のプロセスを身につけることを目標とする。グループごとに深掘りしたテーマは、最終的に演習Ⅱ終了時に研究報告書としてまとめ、冊子にする。

3. 成績評価の方法および基準

演習への参画態度・取り組み姿勢(30%)および研究テーマの進捗状況(70%)で評価する。出席状況が悪い場合は減点とする。

4. 教科書・参考文献

教科書

適宜資料を席上配布するなり、Eメールで配信する。

5. 準備学修の内容

報道されている旅行・観光に関するニュース(特に観光庁の政策)に、絶えず興味を持って接してほしい。そしてあくなき好奇心を持って、疑問に思ったことはすぐ調べる姿勢で臨んでほしい。研究テーマに即した書籍を月に1冊は読んでほしい。

6. その他履修上の注意事項

積極的かつ建設的に議論に参画してほしい。話す技術の向上を目指すのも勿論だが、聴く技術・聴く姿勢の向上も期待する。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-------------------------------|
| 【第1回】 | イントロダクション、履修者自己紹介による相互理解 |
| 【第2回】 | 過去の研究レポート読み合わせ |
| 【第3回】 | 研究テーマ議論 |
| 【第4回】 | 研究テーマ班分け、ロードマップ議論 |
| 【第5回】 | 班ごとロードマップ作成、関連図書抽出 |
| 【第6回】 | 研究テーマの深掘り(1) |
| 【第7回】 | 研究テーマの深掘り(2) |
| 【第8回】 | 研究テーマの深掘り(3) |
| 【第9回】 | 研究テーマの進捗確認と討論 |
| 【第10回】 | 研究テーマの深掘り(4) |
| 【第11回】 | 研究テーマの深掘り(5) |
| 【第12回】 | 研究テーマの深掘り(6) |
| 【第13回】 | 研究テーマの中間発表と討論(1) |
| 【第14回】 | 研究テーマの中間発表と討論(2) |
| 【第15回】 | 中間発表討論を受けての内部議論と夏休み期間中の行動計画発表 |